

2/29

消防協力者表彰式 ～初期消火が大火を防ぐ～



市の消防本部で「消防協力者表彰式」が行われ、市内大字山川在住の山本一浩さん(写真右)、石村恵子さん(写真中)、古西弘さん(写真左)に感謝状が授与されました。3人は、2月13日に大字山川地内を通行中、民家からあがる火の手を発見。家人の「火事!」という叫び声を聞き、連携して消防へ通報するとともに初期消火活動にあたりました。被害を最小限に抑えた3人の迅速かつ勇敢な活動に、拍手を贈りたいですね。

3/11

木のおもちゃ贈呈式 ～自然のぬくもりに触れて～



「緑の募金活動」の一環として実施される「木のおもちゃ配布事業」の贈呈式が、出合保育園で行われました。この事業は、平成18年度から3年間で県内の全保育園に木のおもちゃを配布するもので、今年度は市内では出合保育園、津布田保育園、乳児保育園、姫井保育園に贈られました。贈られた「かえるのアクロバット」は、かえるの形を模した積み木で、手にした園児からは、木のぬくもりを感じさせるおもちゃに歓声が上がりました。

3/15

市民環境フォーラム ～バイオスタウンに向けて～



環境に優しい再利用資源として注目されている“バイオマス”をテーマに、専門家を招いた講演会が文化会館で行われました。特別講演に続いて行われたパネルディスカッション(写真)では、専門家が先進地の事例を紹介し、生ごみの分別など家庭でできる温暖化防止対策の必要性を提案。会場からもごみの分別についての意見や質問が飛び出すなど、環境問題に対する関心の高さがうかがえました。

3/19

須恵小学校卒業式 ～6年間の思い出を胸に～



朝からあいにくの雨が降りしきる中、市内のほとんどの小学校で卒業式が行われました。須恵小学校では、卒業生81人が小学校生活6年間の思い出を胸に、通い慣れた学舎まなびやを巣立っていきました。

一人ひとりへ卒業証書が手渡された後、卒業生一同による「お別れのことば」が披露され、先生や保護者へ心からの感謝の気持ちのこもった、たくさんの「ありがとう」が体育館に響きわたりました。